

岐阜新聞真学塾

出題 蟻雪ゼミナール 岐南校・松田 真

問題【理科】

ガスバーナーと上皿てんびんの使い方について答えましょう。

図1

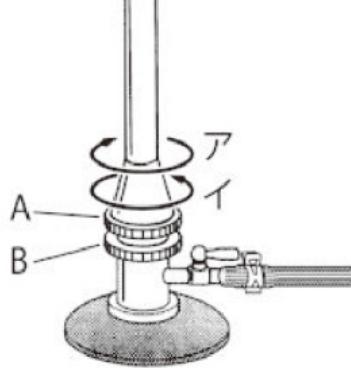


図2

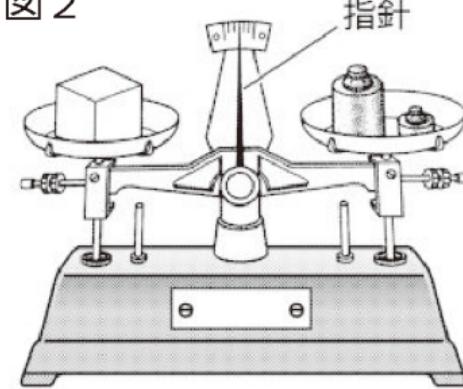


図1のガスバーナーについて答えましょう。

(1) ガスバーナーでガス調節ねじをゆるめて火をつけるときは、A、Bどちらのねじをア、イのどちらに回しますか。

図2の上皿てんびんについて答えましょう。

(2) 分銅は重い方から乗せるのか、軽い方から乗せるのかどちらになりますか。

(3) 次に粉末を5g計り取りたいとき、分銅はどちらの皿に乗せますか。

(4) 上皿てんびんについて正しい使い方はアとイのどちらですか。

ア・指針が止まるまで待つ。

イ・指針は左右均等に振れたらつりあつたとしてよい。

豆知識 雑学コラム

動かす方が右

今回は中1の実験器具の使い方の問題です。まずはガスバーナーです。下がガス調節ねじで上が空気調節ねじです。

ねじは、実は特殊なねじを除いて世界共通です。だから右ねじともいわれます。右(時計回り)に回すと締まり、左(反時計回り)に回すと緩みます。これは右利きの人の割合が多いからです。ただ、かたいねじを回すとき、どちらに回せば緩むかわからなくて、グリグリ回してクチャッとなじ山をつぶしてしまったことは皆さんもありますよね(ないか!)。回す向きをふつと忘れてしまった時は、シャーペンやボールペンの先を上に向けて回してください。よくわかります。

上皿てんびんで決まった量の粉末を量り取りたいときは、分銅は左に乗せ、右に粉末を乗せていきます。これも右利きが関わっていて、覚え方は動かす方が右!です。物の質量が何gか知りたい時は分銅を動かすので右の皿に。しかし、5gの粉末を量り取る時は5gの分銅を左の皿に乗せ、粉末を加えたり減らしたりして動かすのは右の皿になります。

【解答】

(4) レ

(1) B、レ (2) 重い方 (3) 左 (4) レ